

KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター

Kagoshima Industry Support Center



冬号

2018

株式会社日本計器鹿児島製作所
代表取締役 青柳 衆一さん

今号の表紙



第11回かごしま産業技術賞 大賞（知事賞）

農業におけるベテラン作業者と同等の機能を持った
ロボット技術の開発（お茶畑無人走行摘採ロボット）

今号の表紙は、「農業におけるベテラン作業者と同等の機能を持ったロボット技術の開発（お茶畑無人走行摘採ロボット）」で『第11回かごしま産業技術賞』の「大賞（知事賞）」を受賞された株式会社日本計器鹿児島製作所の代表取締役青柳衆一さんです。

同社は、昭和51年に旧知覧町の誘致企業として創業しました。



株式会社日本計器鹿児島製作所

創業以来、大手電子部品メーカーの協力工場として半導体を製造しており、高度な製造技術、管理技術でクオリティの高い製品を提供しています。また、創業以来蓄積したノウハウと技術力であらゆる業種の製造ラインの要求に適合した省力化機械・自動機器の設計・製作、治具や治工具も製作しています。さらに、これら半導体製造や省力化機械・自動機器製作で長年培った技術力を生かし、農業サポート製品を開発・設計、農家の様々なニーズに応えた商品づくりをしています。

◇「あったらいいな」をかたちに

一晩の降霜で全滅する農作物を守るために、結霜害を防止するスプリンクラー用の「自動散水・止水制御装置」を開発しました。本装置により、これまで早朝から手作業で降霜防止対策に対応していた農家の負担を大幅に軽減し、「第4回日本ものづくり大賞優秀賞」を受賞しました。また、お茶の害虫クワシロカイガラムシを薬剤を使わず駆除する「クワシロ防除散水器」を開発、人にも環境にもやさしい害虫駆除法として高い評価を戴いています。

株式会社日本計器鹿児島製作所

代表取締役 青柳 衆一

<企業概要>

所在地 南九州市知覧町郡5159-1
設立 昭和51年8月
従業員数 78名
事業内容 電子部品製造、省力化機械・自動機器
設計・製作、農業サポート製品開発・製造
TEL 0993-83-2663
FAX 0993-83-4480
URL <http://www.nkworks.co.jp/>
E-mail info.2663@nkworks.co.jp



自動散水・止水制御装置



クワシロ防除散水器

◇茶業の未来を拓く無人摘採技術

鹿児島県は、全国2位の茶生産地で、平坦な茶園が多いことから、機械化・省力化が進められています。また、農家も少子高齢化が進み、人手不足は深刻な問題となっていることから、県農業開発総合センター、松元機工株式会社、同社の3者で茶の無人化摘採技術の制御システムの開発を進め、かごしま産業支援センターの中小製造業者創業・新分野進出等支援事業を活用して、ベテラン作業者と同等の機能を持ったロボット技術を共同開発し、このたび『第11回かごしま産業技術賞』の「大賞（知事賞）」を受賞しました。

同システムは、方位、超音波などのセンサや制御盤、カメラなどを搭載し、摘採時や巡回時に、機械がアクセルやステアリング、操作スイッチを自ら制御し、茶園のどの畝を収穫するかなどを入力することで無人での摘採を可能にしました。システムの特許も取得しています。市販の摘採機への搭載も可能なことから今後、県内はもとより全国への販売を見込んでいます。

◇今後の取組

今後も技術の研鑽を重ね「時代の変化に即した製造業」として磨きをかけ、技術者の育成にも力を入れます。さらに地元貢献できる製品開発を基本に、元気な南九州市、鹿児島県の活性化に貢献したいと考えています。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 5 プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー
- 6 特集 第11回かごしま産業技術賞 受賞企業の紹介
- 7 わが社の輝く女性！ 福山黒酢(株) 假屋 温子さん
- 8 企業紹介 (株)フジヤマ
- 9 ベンチャープラザコーナー
- 12 取引振興コーナー
- 13 Information
- 15 平成30年度助成金の募集概要（予定）

私の 思い



鹿児島県信用保証協会
ほうたい よしゆき
会長 布袋 嘉之

昭和29年6月15日生まれ。
九州大学法学部卒。
昭和52年4月 鹿児島県入庁。
平成24年4月 総務部長。
平成25年4月 鹿児島県副知事就任。
平成29年3月 鹿児島県副知事退任。
平成29年6月 鹿児島県信用保証協会会長
就任。

中小企業のさらなる事業発展のために

『予期せぬことが起こるといつも予期しておかなければならない。』

英国の首相だったマーガレット・サッチャーの言葉だそうです。

景気の緩やかな回復局面が続き、我が国も鹿児島県も全体としては順調な最近の経済状況ですが、中小企業の皆様が事業活動を行う上で、予期せぬリスクは常に存在します。

本格的な人口減少社会の到来や少子高齢化の進行など、時代の大きな変革期にあって、経営環境の急激な変化や事業の低迷、思わぬ事故や災害など、様々なリスクと向き合いながら、事業を展開しておられる経営者の方々の御労苦は非常に大きいものと思います。

私ども信用保証協会は、中小・小規模事業者と金融機関の間に立ち、公的機関として保証を行うことにより、中小企業の発展を金融面で支える役割を担っております。

昭和23年に設立され、本年、創立70周年という節目の年を迎えました。

県内中小企業の4社に1社、約13,300余の事業者の皆様に信用保証制度の御利用をいただいております。平成28年度、融資に際して保証を承った額は約600億円、保証債務の残高は約1,600億円に上っています。一方で、返済ができなくなり、協会が金融機関に代位弁済した額は約32億円となっています。

中小企業の皆様が様々なリスクと向き合いながら、事業活動の血液ともいえる資金を円滑に調達し、さらなる事業の展開・発展を図ることができるよう、

引き続き、信用保証を通じてしっかりと支援を行ってまいります。

これまで私どもの業務は、信用供与としての保証、そして金融機関への代位弁済、その回収が中心でしたが、時代の変化の中で、協会に求められる役割も変わりつつあります。

先般、信用保証協会法などの改正が行われ、本年4月から、小規模事業者向けや創業関連の保証限度額が拡充されるなど、資金需要に一層きめ細かく対応することとされました。さらには、経営改善や事業再生の促進など、中小企業の皆様に対する経営支援の機能強化を図ることが、新たに協会の業務として追加されました。

協会においては、経営安定に支障が生じている企業に対して、これまでも返済緩和や経営改善計画策定などの支援、経営診断や課題解決のための専門家の派遣など、経営力の強化に向けた支援に取り組んできました。

中小企業の経営の改善発達を促進するために講じられた今回の制度見直しを踏まえて、今後さらに、金融機関や支援機関と連携しながら、中小企業の皆様のサポートの充実強化を図り、鹿児島の中小企業の振興ひいては地域経済の活力ある発展に資するべく、各般の取り組みを進めてまいります。

信用保証協会はこれからも、リスクを恐れず、不断の経営革新に取り組まれる中小企業をしっかりと応援してまいりますので、関係の皆様方の一層の御理解と御支援をお願いいたします。

経営相談所 よろず支援拠点

成果が出るまでしっかりサポート！相談は何回でも無料！

離島へも！売上増支援事例のご紹介

よろず支援拠点では、中小企業・小規模企業・個人事業主の皆様に対して、売上アップや経営改善、創業などの支援を実施し、成果を上げています。離島の事業主様の相談にも応じており、奄美大島では毎月第1月曜・火曜日に奄美市商工会議所で相談会を実施しています。世界自然遺産登録を間近に控えて活気づく、奄美大島の支援事例をご紹介します。

◆事例1◆

見やすい店内に変身！商品が「西郷どん」にも登場予定
ねこのて（奄美市）

【相談内容】リサイクルショップの売場拡大を計画。新しい客層を掴む店作りのアドバイスが欲しいと相談にいられました。

【支援内容】雑多な商品が混在するのがリサイクルショップの特徴ですが、その中でも、売れる商品を見極めて前面に出し、見やすい陳列でお客様にアピールすることが必要。これまで埋もれていた価値あるレコード類、大島紬の手織機や調度品など地元の特色ある商品を中心に配置。お客様の滞在時間が延び、大河ドラマ「西郷どん」のスタッフが買い求めるなど商品の動きが変わり、売上は2割増加しました。



〈大島紬の糸紡ぎ機や手織機も〉

◆事例2◆

奄美への流入企業も視野に、ターゲット拡大！
OA 通信サービス FC 奄美店（奄美市）

【相談内容】NTTの特約店であり、OA機器の販売リースも手掛けていますが、売上減少に直面。よろず支援拠点の支援で魅力的に改装した他店舗を知り、売上増の相談にいられました。

【支援内容】奄美では、現在島外から新規に事業を始める人が多数流入中です。当社は、「通信サポート」の実績を積み、信頼を得ていますが、「通信サポート」という文言では、新しく事業を始める流入者には届きにくい。広告では、「新しい事業トータルサポート」との文言を掲げることを提案。また、事務所機能に限られていた事業所をレイアウト変更。ショールーム化してお客様の関心を引くことに成功し、売上は2割増となりました。



〈見やすく手に取り易い陳列に〉

新たなコーディネーターが就任



森 恵コーディネーター
H29年10月就任
＜専門分野＞
IT活用・情報発信
販売促進



〈広告の文言を変更〉



〈事務所をショールーム化〉

◇◇お気軽にご相談ください ◇◇ご予約は鹿児島県よろず支援拠点までどうぞ◇◇

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 FAX：099-223-7117 E-Mail：yorozeu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝祭日、年末年始を除く）

◇大隅よろず相談窓口（鹿屋市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週火（完全予約制）・金曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇北薩よろず相談窓口（薩摩川内市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週木曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇各地相談会 鹿児島市／第4土曜日 指宿地域／第4金曜日 奄美大島／第1月曜・火曜日

プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー

企業のチャレンジを担える人材との
マッチングをお手伝いします！

◇鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業のご紹介

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点では、人材戦略マネージャーをはじめ4人のスタッフが、登録人材紹介事業者や地域金融機関等と連携して、県内の高い成長力を持つ企業や新たな経営戦略・プロジェクト等に取り組もうとしている企業の方々と、都市圏等のプロフェッショナル人材の皆さまとのマッチング・採用をサポートしています。

採用成約は25件（拠点開設以降累計）

昨年1月の拠点開設以来、400件を超える企業訪問や相談対応を行い、具体の求人活動に至った144件のうち、25件（人）のプロフェッショナル人材の採用成約が実現しました。（平成30年1月末現在）

採用されたプロフェッショナル人材の中には、東京都や大阪府、福岡県など県外人材が11人いるなど、故郷・鹿児島にUターンし、新しい活躍の場を見つけられた方もおられます。

《企業訪問・相談活動の実施状況》

平成30年1月31日現在

区 分	今年度累計	開設以降累計
企業訪問・相談件数	156件	401件
求人取次件数	95件	144件
採用成約件数	22件	25件

※ 拠点開設：平成28年1月29日



◇◇『かごしま転職フェアin Tokyo』を開催します◇◇

都市圏で活躍されているプロフェッショナル人材を対象に、高い成長力を持つ県内企業等の皆さまを紹介する求人企業説明会「かごしま転職フェア in Tokyo」を開催します。

今回のイベントでは、鹿児島経済をけん引する県内企業など11社（医療法人を含む）が参加し、自社の経営戦略や魅力、求める人材像などを直接説明し、面談することとしています。

◇ 日 時／平成30年3月11日（日） 13:00～17:00

◇ 場 所／東京交通会館12階 カトリアサロンB 東京都千代田区有楽町2-10-1

◇ 参加者

● 県内求人企業等 11社

(株) Misumi	日本ガス(株)	濱田酒造(株)	国分電機(株)
鹿児島ケース(株)	(株) 藤田ワークス	慈愛会（今村総合病院他）	緑泉会（米盛病院）
太陽運輸倉庫(株)	東町漁業協同組合	(有) 大黒	

● 都市圏在住プロフェッショナル人材

○ 登録人材紹介事業者 5社

県内企業の成長発展を人材面で積極的にサポートします。

まずは、「プロフェッショナル人材戦略拠点」にご相談ください。

（公財）かごしま産業支援センター

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点

TEL：099-219-9277 Email：projinzai@kric.or.jp URL：http://www.kagopro.jp

特 集

第11回 かごしま産業技術賞受賞企業の紹介

「かごしま産業技術賞」は、地域企業等の研究開発を一層促進するとともに、県民の技術開発に対する関心を高め、本県地域産業の技術の高度化及び活性化を図ることを目的に、3年毎に県内の中小企業等が開発した新製品・新技術の中から、特に優れたものを表彰しています。

大賞、奨励賞、特別賞の各賞を受賞した企業の表彰式を2月14日（水）に行い、その後の第72回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」にて受賞内容の発表を行いました。

《大賞》株式会社日本計器鹿児島製作所『農業におけるベテラン作業者と同等の機能を持ったロボット技術の開発（お茶畑無人走行摘採ロボット）』

概 要

茶樹をセンサーで検知し、茶畝に沿って走行させる摘採機等、クリーナーも含む無人走行システムで、ベテラン作業者と同等の摘採作業ができ、高品質茶葉の摘採が可能になりました。



所在地：南九州市知覧町郡 5159-1

TEL：0993-83-2663

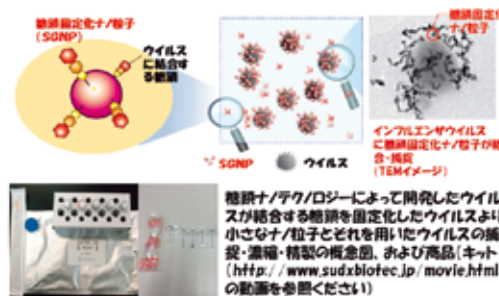
ホームページ：http://www.nkworks.co.jp/



《奨励賞》株式会社スティックスバイオテック『ウイルスの超高感度検査技術および検査キット』

概 要

超高感度かつ迅速正確にウイルス量まで検査できる器具キット・技術の開発。
唾液中のウイルスを50万倍に濃縮することで、インフルエンザ等の早期検査が可能となりました。



所在地：鹿児島市城山 1-42-1

TEL：0798-47-6612

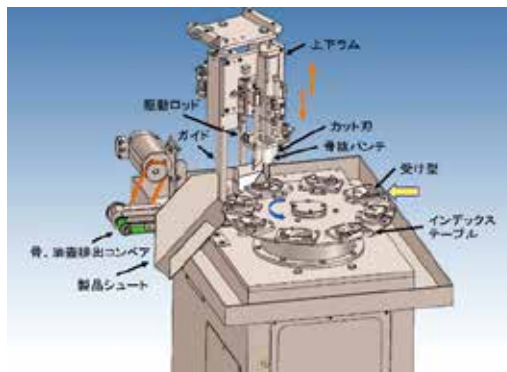
ホームページ：http://www.sudxbiotech.jp/



《特別賞》マトヤ技研工業株式会社『鶏ボンジリの自動脱骨・カット装置』

概 要

鶏の尾部にあるボンジリの骨抜き、カット処理を、金属加工の視点で処理する装置。
独自技術で効率的な処理が可能となりました。



所在地：曾於市末吉町南之郷 3050-6

TEL：0986-76-0018

ホームページ：http://www.matoya.com



わが社の輝く女性！

今号は、黒酢の元祖「壺作り黒酢」がある福山町で、玄米黒酢「桒志田（かくいだ）」の製造や“食と健康をつなぐ”日本初の黒酢レストランをオープンし、進化した黒酢文化を発信している福山黒酢株式会社の販売課マネージャーの假屋温子さんです。

福山黒酢株式会社 黒酢レストラン「黒酢の郷桒志田」

所在地：霧島市福山町福山大田311-2
設立：平成15年4月
TEL：0995-55-3231
FAX：0995-54-7115
URL：http://kurozuresaurant.com/
E-mail：kurozuhonpo@kakuida.com

假屋 温子

販売課マネージャー

霧島市出身
平成23年11月入社
血液型 B型
◇趣味は、鹿児島観光です。



◇会社紹介

弊社は、霧島市福山町で200年前からの伝統製法と原料にこだわった黒酢造りを行っております。黒酢製品の製造・販売はもちろん、「よりヘルシーで、飲みやすく、料理にも使えるうれしい黒酢」をご提案するため、平成17年に日本初の黒酢レストラン「黒酢の郷桒志田（かくいだ）」をオープンしました。長期熟成黒酢と自社菜園の有機野菜をふんだんに使用したお食事をお楽しみ頂けるレストランや壺畑見学、ショッピングをお楽しみいただける複合施設になっております。



黒酢レストラン「黒酢の郷桒志田」外観

◇会社での担当部署は

現在、黒酢の郷桒志田の販売課マネージャーとして勤務しており、お客様の受け入れや黒酢商品の開発・企画などを行っています。

また海外事業部にも所属しており、貿易や海外のお客様の誘致のため、年に数回海外の商談会に参加し、セールスを行っています。

◇入社のきっかけは

高校卒業後、9年程県外で生活しており、地元に戻って来たときに鹿児島の特産品や観光に携わる仕事がしたいと思い、出逢ったのが桒志田でした。

昔ながらの伝統製法を守りながらも、「うれしい黒酢」を広めるために新しい挑戦をしていくところに魅力を感じ、入社しました。

◇仕事上での印象深い体験談など

旅行で来店され、黒酢の製造行程のご案内と接客を担当させて頂いたお客様がいらっしゃいました。たまたま通りがかりで来店されたとのことでしたが、お食事をされて黒酢を購入してくださいました。

後日、お客様から手紙を頂いたのですが、手書きの絵葉書で、私の名前を覚えてくださったことにとても感動しました。

今でもその時の気持ちを忘れないように大切にしています。



桒志田三年熟成黒酢
かめ壺入り



フルーツ黒酢
(ブルーベリー)



黒酢ドレッシング

◇販売課マネージャーとして心がけていることは

仕事をする上で大切にしている事は、お客様や取引先の方はもちろん、一緒に働くスタッフに対しても「自分以外は皆お客様」ということを常に意識していることです。

また接客中は、短い時間の中でもお客様とコミュニケーションが取れるように、積極的に会話をするように心掛けています。最近は海外のお客様も増えてきましたが、少しでもコミュニケーションをとり、お客様の満足に繋げるために、スタッフ全員で語学の勉強会など開いて取り組んでいます。

◇会社への思いや抱負について

入社当時は黒酢の知識はもちろん会社員としての経験もなく、戸惑う事ばかりでしたが、接客・事務・電話対応・企画・営業など様々な業務を経験させてもらい、成長できたと感じています。

今後も「うれしい黒酢」を日本だけではなく世界に広められるように日々精進していきたいです。

企業紹介

■会社概要

株式会社フジヤマは、鹿児島市紫原で昭和44年に当時の鹿児島では珍しい空調設備やボイラーのメンテナンス専門の会社として創業しました。その後、空調などの設備工事、自動機・省力機の設計・製作にも乗り出し、昭和56年に鹿児島市七ツ島に移転。現在は、自動機・省力化機械の設計製作から建築設備（空調・ボイラー等）の設計施工保守、コンピュータシステム開発まで自社技術で幅広く対応している総合エンジニアリング企業です。



株式会社フジヤマ

■当社の優れた技術

当社は、設備技術部工事グループ、設備技術部サービスグループ、F A技術部装置技術グループ、F A技術部計装技術グループ、SE 事業部の5つの部門で技術の何でも屋としてどの分野においても「広く深い」自前の高い技術力を誇っています。

設備技術部工事グループは、空調設備工事をはじめ、衛生、給排水、プラント工事、ボイラー工事などを単なる空調屋ではなく、燃焼、蒸気の深い知識を持つ技術屋として対応しており、最近では、鹿児島市立病院の新築空調設備工事も3社の企業共同体で施工しました。



鹿児島市立病院（新築空調設備工事）

設備技術部サービスグループは、フジヤマの原点である各種設備、機械、電気の保守、点検、修理を行っており「広く深い」技術力で機械的、電氣的両面の複合的なトラブルにも柔軟に対応しています。特にボイラー、蒸気には造詣が深く、日本ボイラー協会の講習を請け負うなど地域の技術者養成にも貢献しています。

F A技術部装置技術グループは、電気電子から食品、焼酎、農林水産関係まで分野を問わず特に自動機屋もプラント屋も対応できないような中間的な自動機、省力機の設計・製作を得意としており、半導体、電気電子製造ライン、菓子、食品工場製造ライン、自動メッキ装置及び周辺装置などの設計・製作を行っています。

株式会社フジヤマ

代表取締役社長
藤山 和久

所在地：鹿児島市七ツ島1-4-12
創業：昭和44年12月
資本金：5,000万円
従業員数：30名

事業内容：建築設備設計施工保守、
各種プラント設備設計製作、
自動機・省力化機械設計製作、
制御盤・電気計装工事、
コンピュータシステム開発

TEL：099-261-8282

FAX：099-261-8289

URL：<http://www.fujiyama-corp.com>

E-mail：info-cm@fujiyama-corp.com

F A技術部計装技術グループは、専門性の高い電気計装工事から制御盤、PLC プログラムまで、一貫した自社技術で、電気計装設計・施工、自動制御盤設計・製作、PLC プログラム設計・製作などを行っており、その技術力は全国で3社しかない国土交通省大阪航空局の指定メーカーになるなど、この分野においてもトップクラスです。

SE 事業部は創業以来培ってきた総合エンジニアリング技術にソフトの技術を組み合わせ、各種工場、設備監視システム、各種工程、生産管理システム等の設計・製作を使う人の立場に立った、さらに動かす設備、機械のことを考えたシステムを提供しています。

また、全ての部門が連携し、サツマイモの蒸し作業や蒸留、さらに仕込み作業などの全工程を統括管理する焼酎生産管理システムを構築、100%無人化を実現しました。業界初ということで注目を集めています。

芋焼酎用サツマイモの
定温蒸煮装置

■当社の企業理念

当社の企業理念は、「経営は愛と感謝の実践である。心のこもった仕事をお客様の身になって行う。常に高い安全意識を心がける。」です。

■今後の展望・抱負

当社の社章は「心」の文字を象ったものです。創業以来、心のこもった仕事をお客様の身になってすること、常に感謝の気持ちを持ち続け、心のマークに恥じない態度で仕事をし、生活をしようということを取り組んできました。

今後も高い技術力を持ちながらも天狗になることなく、常に真摯な姿勢で技術に挑戦し続けます。

また、エンジニア一人ひとりが何でもやれること、何でもやりたいと思うことを「総合エンジニアリングの創造」と定義し、それに向かって社員一同がんばっていきます。

ベンチャープラザコーナー

第71回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成29年11月8日(水)鹿児島市において開催し、(株)薩摩太良院、(株)D I T、マトヤ技研工業(株)の3社にそれぞれビジネスプランを発表していただきました。

参加者は、発表に興味深く耳を傾けるとともに、質疑応答も活発で盛会となりました。(発表企業累計237社、うち県内企業176社)

○発表その1 さつまいもを麦芽で糖化させた水あめ「太良院あめ」を使った「銀河坑道プリン」など地域の素材を活かした菓子の販路拡大 (株式会社薩摩太良院)

さつまたらいん
株式会社薩摩太良院

代表取締役 左近充 瞳

伊佐市菱刈南浦3279-9

TEL・FAX：0995-29-4601

URL：http://o-mugiya.com/



発表する
左近充 代表取締役社長

「銀河坑道プリン」は、この「太良院あめ」を原料に、美しい星空や菱刈金山など、伊佐の雄大な自然を表現した商品デザインにしました。他の地域にはない、オンリーワンの商品とデザインを目指しました。

《商品の特徴》

「銀河坑道プリン」は、全て手仕事で作られた「太良院あめ」を材料に、芳醇なコクと香り、豊かな味わいが特徴です。

星空日本一に輝いた美しい星空と大地、世界最高水準に高品位で日本最大の金鉱脈をイメージしたプリン、カaramel、金粉の三層構造になっています。スコップスプーンでカaramelをすくい上げるように食べていただくと、まるで金を掘り出すような感覚をお楽しみいただけます。



銀河坑道プリン

発表内容

《企業紹介》

伊佐伝統のさつまいも水あめと、これを用いたキャラメル、チョコレート、プリンや伊佐米を使ったグルテンフリー和洋菓子の開発・製造・販売を行っています。その他、地域特産品を用いた食品・製品の開発・製造・販売を行っています。

《商品開発のきっかけ》

伊佐には「伊佐米」をはじめ、優れた農産物が多数ありますが、加工品は少ない状況にあります。「高齢化・過疎化で消えてゆく灯りをなんとかしたい。ふるさとに埋もれている素晴らしい素材を掘り起こし、加工品として世に出したい。」との思いで3年前に夫婦で起業し、開発に取り組んでいます。

その第一弾として、かつて伊佐ではどの家庭でも作られていながら、すっかり途絶えていた「さつまいも水あめ」を、管理栄養士であり、バイオ技術者として研究機関にいた代表が、その知識・技術と祖母との水あめづくりの思い出をもとに復活させたものが「太良院あめ」です。この「太良院あめ」は、さつまいも100kgから18kgしか採れない希少なもので、大変な手間と時間を必要とします。



「太良院あめ」作り

発表後の成果・感想

このような場で発表させていただいたことは、当社の原点を見つめ直す良い機会にもなりました。4個5千円の価格に厳しい御意見もいただきましたが、心の豊かさを求める人が増えつつある今日において、大企業にはできない感性や価値を新しく創造し、この伊佐から発信していきたい、ものづくりを通じてふるさと鹿児島への恩返しをしていきたいと強く感じております。

今後の展望

「2017かごしまの新特産品コンクール」において県特産品協会理事長賞をいただき、商品のクオリティの高さを認めていただきました。現在、首都圏老舗百貨店とのコラボ企画も進んでいるほか、伊佐市のふるさと納税返礼品として徐々に人気をいただいています。今年は明治維新150周年、さらなる鹿児島の名品を生み出せるよう精進してまいります。また、「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」にも挑戦したいと考えています。

○発表その2 巨大地震に耐え抜く安価でエネルギー吸収性能の高い木造住宅制震デバイス「DIT制震筋かい金物」の販路拡大

(株式会社DIT)

株式会社DIT

代表取締役 古田 智基

霧島市国分新町1567-1

TEL : 0995-55-8350

FAX : 0995-55-8340

URL : <http://di-teck.jp/>

発表する
古田代表取締役

発表内容

《企業紹介》

大学発ベンチャー企業として平成29年2月にスタートしました。これまで長年培ってきた研究の中から、建物の「安全・安心」を確保するための真の術を、幅広いネットワークを駆使して地震対策に活かすことで社会貢献につなげてまいります。

特に、平成29年10月より発売を開始しました「DIT制震筋かい金物」は、非常に安価に木造住宅を「耐震+制震構造」とすることが可能で、「安全・安心」の提供に大きく貢献できる製品です。

今後も大地震に備えた良質な社会資本のストック、そしてストックの利活用に真に貢献する新たな製品を生み出してまいります。

《商品開発のきっかけ》

現行の耐震基準を満足した木造住宅においても、震度6強以上の地震を経験すると、接合金物の損傷および木材のめり込み等により剛性並びに耐力が急激に低下し、大きな余震に耐えることができるか定かではありません。

そこで、繰り返し地震力を受けても安定した性能を発揮する「制震構造」を一般・標準化したく、「DIT制震筋かい金物」を開発しました。「安全・安心」を住まい手が主体的に手に入れ、「住生活の更なる質の向上」につなげたいと考えています。



DIT 制震筋かい金物

《商品の特徴》

木造住宅の耐震要素で重要となる筋かいに着目し、筋かいを軸組に留め付けるために使用される「筋かい金物」に制震ダンパーの機能を付加し、建物を「耐震+制震構造」とすることができる「減衰機能付加型制震筋かい金物」です。これは、できる限り簡単な仕組みにすることで製造コストを抑え、制震構造が木造住宅に標準装備されることを目指したものです。また、既往の技術（工法）で設置できるように配慮しており、さらに、ユーザーへのサービスとして、実際に住む側の目線で見て費用対効果が確認できる性能評価ツールを提供しています。



施工例

発表後の成果・感想

多くの方々に非常に興味を持っていただき、本発表機会を与えていただいたことにとても感謝しております。

木造住宅の耐震性能は生命の確保に直結しており、ますますの少子高齢化社会、人口減少社会を真に豊かな成熟社会にするために、巨大地震に備え、良質な社会的資本のストック、そしてストックの利活用の大きなアイテムにしたいと考えています。

今後の展望

まずは、鹿児島県下の新築木造住宅の10%のシェアを確保する目標で、販売を展開していきたいと考えております。1棟当たり10万円程度で「制震構造」という高付加価値木造住宅が入手できるため、この目標値は妥当ではないかと考えています。

また、鹿児島県においては約20万棟の木造住宅が耐震性に問題があるとされており、耐震基準が改正された2000年以前に建設された木造住宅の耐震補強向け制震デバイスを現在開発しております。早急に上市できるように頑張っております。

○発表その3 衛生的で生産性の向上に貢献する食肉処理装置（鶏ボンジリ自動脱骨機、食用畜肉の除毛装置（豚足脱毛機）等）の販路拡大

（マトヤ技研工業株式会社）

マトヤ技研工業株式会社

代表取締役 益留 福一

曾於市末吉町南之郷3050-6

TEL：0986-76-0018

FAX：0986-76-2729

URL: <http://www.matoya.com/>発表する
鎌田 次 長衛生的豚足脱毛機
（PFS ストーンレス）衛生的に改良した
豚足脱毛機の内部

発表内容

《企業紹介》

1985年の創業以来、培ってきたメカトロニクス・システムエンジニアリングの技術を活かし、「夢・想像を創造力へ」の理念は変わることなく、自動生産システムのメーカーとして、様々な分野にチャレンジしています。ものづくり現場の作業・労働環境の改善をはじめ、仕事への意欲の向上及び生産性の効率化はもとより、清潔で安全な衛生環境の提案、さらに、自然環境に優しい自動生産システム開発の取り組みを、鹿児島大学との共同研究や県工業技術センターの指導を仰ぎながら、多岐にわたり進めています。

《商品開発のきっかけ》

・衛生的豚足脱毛機 （ストーンレス）

HACCP が基準となりつつある中、異物混入対策が求められる昨今の状況に対応できる安全面と衛生面に優れた機械装置が必要ですが、従来の機械は不衛生で、異物混入の問題もあり、ランニングコストもかかっていました。

・鶏ボンジリ自動脱骨機 （鶏マーくん）

国内の食肉処理現場では人手不足が常態化しており、自動化・省力化が課題となっています。鹿児島市内の鶏肉加工業者様から「自動で脱骨ができないか？」とのお問い合わせをいただいたことがきっかけで開発に至りました。

《商品の特徴》

・衛生的豚足脱毛機 （ストーンレス）

円筒形槽の側面の抵抗壁に、ステンレス鋼板を多角形に配置して砥石と同じ効果を持たせることにより、安全面と衛生面、異物混入防止に対応した機械です。砥石の粉碎粒が食肉に混入するおそれがないほか、砥石の継ぎ目に獣毛や肉片が挟まることもなく衛生的です。また、砥石交換費用が不要になることでランニングコスト削減にもなっています。

・鶏ボンジリ自動脱骨機 （鶏マーくん）

手間のかかる鶏ボンジリの尾骨、脂壺の除去作業が、この機械を使うことにより、簡単かつ迅速に行うことができます。

「脱骨のみ」以外にもお客様のニーズに対応した4種類のカットが可能なほか、従来の手作業による加工に比べて4～5倍の処理能力を有しています。

鶏ボンジリ自動脱骨機
（鶏・マーくん）

鶏ボンジリ脱骨の様子

発表後の成果・感想

多くの方々の前で製品の紹介や今後の取組等の発表をさせていただきましたことは、私自身にとっても大変貴重な経験となりました。発表後の交流会でも、沢山の方々と挨拶、名刺交換させていただきました、今後の営業活動の活力となりました。これからも自分自身、絶えず研鑽に努め精進してまいりたいと感じました。

今後の展望

今回発表した「ストーンレス」と「鶏マーくん」は当社の製品のほんの一部です。この他にも電子部品関係の自動機や自動車部品関係、環境問題に関する製品など、数多く扱っております。今後も、展示会等にも積極的に出展し、販売の拡大を目指していきます。また、さらなる海外展開を視野に入れ、東南アジアを中心に代理店の増強、営業展開を行い、販路拡大に取り組んでまいります。



取引振興コーナー



『平成29年度 かがしま取引商談会』を開催しました

県内外の発注企業を招へいして県内受注企業と個別商談していただく「かがしま取引商談会」を開催しました。当日は、関東、中部、関西、中国、九州地区から29社の発注企業と県内から52社の受注企業が参加して活発な商談が行われました。その後開催された交流懇談会では、商談できなかった企業等と熱心に情報交換が行われました。

商談会の翌日には、発注企業を県内企業に御案内して商談や工場見学を実施しました。これを機に県内中小企業の受注機会や取引先の拡大が期待されます。



商談会 会場風景

開催日	平成29年12月12日（火）
場所	ホテルウェルビューかごしま（鹿児島市）
主催者	ビジネスマッチング協議会 （公財）かごしま産業支援センター
発注企業	29社（うち県内2社）・（29小間）
受注企業	52社
実績	商談数232 今後、フォロー調査を実施予定

『平成29年度 九州7県合同広域商談会』を開催しました

新規取引先の開拓・情報収集を目的として「九州7県合同広域商談会」を神戸市で開催しました。今回は、関東、中部、関西、中国地区の発注企業57社と九州各県から123社の受注企業が参加して、1面談20分間で商談が行われました。本県からは、23社の受注企業が参加して活発な商談が行われました。この商談会をきっかけに新たな取引が開始され、多くの取引成立に結びつくことが期待されます。



商談会 会場風景

開催日	平成29年11月28日（火）
場所	ANAクラウンプラザホテル神戸（神戸市）
主催者	（公財）全国中小企業取引振興協会 九州7県支援機関
発注企業	57社（62小間設置）
受注企業	123社（うち鹿児島県企業23社）
実績	商談数486 （うち鹿児島県企業商談数97） 今後、フォロー調査を実施予定

◆発注情報

仕事を発注・受注したい企業に取引の紹介あっせんを行っております。あっせんのご希望がありましたらご連絡ください。

※九州合同発注開拓調査（2回目）で発注申し込みがあった一部を掲載しました。なお、お手元に届くまでにあっせん済みになっている場合もありますので、その際はご了承をお願いいたします。

	所在地	発注品目	数 量	加工内容	発 注 条 件	
					必要設備	材 料
1	福岡県	医理化機器の部品 ①装置部品 ②板金部品（表面処理含む） ③プレス部品（金型製作含む）	①② 20個/ロット ③500個/年	①機械加工 ②板金加工 ③プレス加工	①フライス盤、旋盤など ②板金加工設備一式 ③プレス、金型加工設備一式	①塩ビ、ジュラコンなど ②ボンデ銅板、SUS304、 SUS430、A5052など ③SUS304
2	福岡県	金属機械加工 部品全搬	単品～量産品 ※特に単品加工 希望	切削加工全搬	マシニングセンター、 汎用フライス、NC旋盤、 汎用旋盤、ワイヤー放電加工機	SUS、SS、AL、真鍮、樹脂 など
3	鹿児島県	ヒューズ部品	10,000～ 12,000個/月	プレス加工 ※銀メッキ、またはニッケル メッキを含む	プレス加工設備一式	銅など
4	鹿児島県	①機械加工 ②板金加工	①②協議	①機械加工 ②板金加工	①マシニングセンター、CNC旋盤など ②レーザー、プレス	①SUS、AL ②SUS

【お問い合わせ先】（公財）かごしま産業支援センター 取引振興課 TEL：099-219-1274

Information

事業承継対策資金のご案内

鹿児島県中小企業融資制度には、目的別に11種類の資金があります！
今回は、事業承継に取り組む中小企業の方々を支援する「事業承継対策資金」について、ご案内します。

「事業承継対策資金」は、事業承継前の事業用資産の買取をはじめ、株式取得から事業承継後の経営革新、事業転換、運転資金まで幅広く対応していますので、是非、ご活用ください。



○ 融資対象者

- 1 現経営者から事業を承継するもの（事業承継後5年以内の者を含む）
- 2 中小企業経営承継円滑化法に基づく認定を受けて事業承継を行おうとするもの
- 3 鹿児島県事業引継ぎ支援センターや認定経営革新等支援機関の支援を受けて事業承継計画を策定し、事業承継を行おうとするもの

※ 親族内承継から第三者承継、M & A まで、事業承継に関する様々な資金に対応しています。

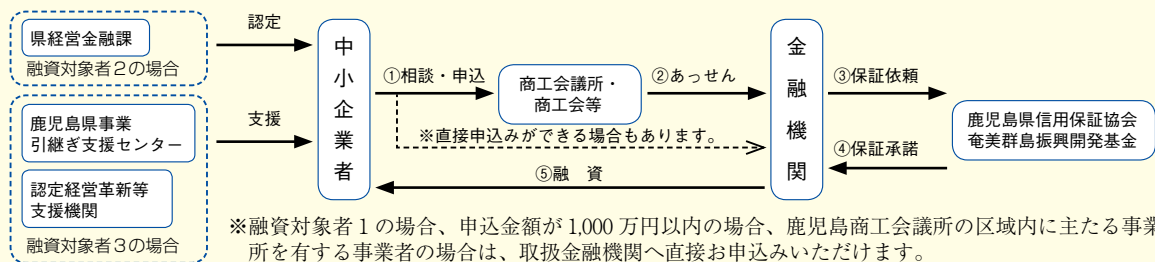
○ 融資条件

平成 29 年 4 月 1 日現在

融 資 限 度 額	運転資金・設備資金 3,000 万円
利 率	1 年以内 年1.8% / 1 年超 3 年以内 年1.95% / 3 年超 5 年以内 年2.05% 5 年超 7 年以内 年2.25% / 7 年超 10 年以内 年2.45%
信 用 保 証 料 (県 補 助 後)	年0.13%～年1.58% 保証機関の基本保証料率のうち、一部を県が負担しています。
融 資 期 間	運転資金 7 年以内（うち据置24月以内） / 設備資金 10 年以内（うち据置36月以内）
償 還 方 法	毎月均等分割
連 帯 保 証 人	保証機関の定めるところによる
担 保	保証機関の定めるところによる
取 扱 金 融 機 関	鹿児島銀行／南日本銀行／鹿児島信用金庫／鹿児島相互信用金庫／奄美大島信用金庫／鹿児島興業信用組合／鹿児島県医師信用組合／奄美信用組合／福岡銀行／肥後銀行／宮崎銀行／西日本シティ銀行／熊本銀行／宮崎太陽銀行／商工中金 (県外に本店を有する金融機関については県内営業店に限る。)
必 要 書 類	信用保証委託申込書／県民税及び市町村民税の納税証明書／中小企業制度資金融資あっせん申込書（商工団体経由の申込のみ）／事業承継対策資金融資対象要件該当届出書／事業承継支援証明書／その他知事、保証機関及び取扱金融機関が必要と認める書類

○ 融資の流れ

～ ご相談は最寄りの商工会議所・商工会等どうぞ ～



鹿児島県商工労働水産部経営金融課

Information

平成30年度トライアル発注製品等の募集 (鹿児島県トライアル発注・販路開拓支援制度)

県内の中小企業等の振興を促進するため、県内に本社・本店を有する中小企業等が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注し、販路の開拓や受注機会の拡大を図る「トライアル発注・販路開拓支援制度」への応募製品等を募集しています。

【募集期間】

平成30年2月23日（金）から4月12日（木）まで

【応募用紙等受付期間】

平成30年4月4日（水）から4月12日（木）まで

※受付前の事前相談は、随時可能です。※書類の受付の際、ヒアリングを行います。

	内 容	
対 象	次のいずれかに該当する中小企業等が対象です。 (1) 中小企業支援法第2条に規定する 中小企業者 で、 県内に本社・本店 を有するもの (2) 資本金10億円未満の企業で、県内の事業所において、県内の地域資源を活用又は県試験研究機関等と共同研究で製品等を開発した企業	
要 件	次に掲げる要件の全てを満たすものとします。 (1) 上記「対象」企業が開発したもので、次のいずれかに該当するものであること。 ① 新商品 （ただし、食品、飲料及び医薬品は除く。） ② ①に掲げる新商品を利用した役務の提供 （ただし、当該新商品を開発した中小企業等による役務の提供に限る。） ③ 新役務の提供 （ただし、当該役務を開発した中小企業等による役務の提供に限る。新役務とは、新たに開発された役務をいう。） ④ 公共工事における 工法 (2) 優れた技術・製品特性を有し、市場性が見込まれる製品等 であると認められ、次に掲げる要件のいずれかに適合すること。 ① 当該製品等の技術等について 新規性や独創性が認められること 。 ② 優れた特性を有し、環境対応、省エネルギー、省資源等 県の行政目的の実現に有効であると認められるものであること。 (3) 県の機関が調達している品目又は使途が見込まれる品目 であること。	
制度の流れ	募 集 ↓ 発注製品等の選定 ↓ 発 注 ↓ 使用後の評価 ↓ 販路開拓助成	・選定委員会の審議を経て、発注製品等の選定を行います。 ・工事用部材等を除く選定製品等は、別途地方自治法施行規則第12条の3に基づく、知事の認定手続が必要となります。 ・発注は1回限りとします。 ・選定された製品等は県のホームページ等で公表します。 ・使用した結果を県において評価し、選定企業へ送付及び県のホームページ等で公表します。 ・選定された製品等を、県外で開催される展示会等へ出展する場合に、予算の範囲内で出展経費を一部助成します。 （補助上限30万円、補助率1/2以内）

募集要領や応募用紙などは、鹿児島県のホームページをご覧ください。

・『鹿児島県ホーム > 産業・労働 > 産業支援 > トライアル発注制度 > 平成30年度』

又は 検索 ➡ [鹿児島県 トライアル](#)

【お問合せ先】

県庁産業立地課 産業支援係

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL: 099-286-2964 E-mail: sangyo@pref.kagoshima.lg.jp

※ 本募集は、県議会での平成30年度予算成立が前提となるため、今後、内容を変更することもありますので、あらかじめご了承ください。H30.2作成

Information

平成30年度

※助成額・内容の変更があります

研究開発助成金及び産業おこし挑戦助成金の募集概要(予定)

○募集期間：4月上旬～5月上旬

詳細は、かごしま産業支援センターのホームページ (<http://www.kric.or.jp>) に3月末掲載予定です。

【研究開発助成金】

事業名	事業内容	募集対象	事業期間	助成率	助成額
① 新事業研究開発助成事業	新技術、新製品等の開発など技術高度化を志向する中小企業者等に対し、研究開発や試作品開発等に要する経費の一部を助成	県内中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	300万円以内
② 重点業種研究開発支援事業	自動車、電子、新成長分野関連産業（環境・エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連産業）に関する新技術、新製品の開発に要する経費の一部を助成	県内中小企業	2年度以内	対象経費の2/3以内	400万円以内/年

【産業おこし挑戦助成金】

③ 地域資源活用・農工商等連携新事業創出支援事業	地域資源を活用して事業化を行おうとする中小企業者等、若しくは、鹿児島県内における農工商等連携の促進に資する取組に対して経費の一部を助成	県内中小企業者、若しくは、中小企業者と農林漁業者との連携体	単年度	対象経費の2/3以内	300万円以内
④ 新事業参入調査支援事業	新分野、新市場への参入、研究開発実施に係る事前調査及び製品企画に要する経費の一部を助成	県内中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	50万円以内
⑤ 新市場開拓調査支援事業	製品の市場開拓を図るため実施する展示会への出展及び展示会での市場調査（アンケート）に要する経費の一部を助成	県内中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	50万円以内 (海外100万円以内)

【お問い合わせ先】

(公財) かごしま産業支援センター

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 URL: <http://www.kric.or.jp>③～⑤の事業 産業振興課 TEL: 099-219-1272 E-mail: ikusei@kric.or.jp

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40 (鹿児島大学産学官連携推進センター棟)

①②の事業 産学官連携課 TEL: 099-214-4770 E-mail: sangaku@kric.or.jp

《ご利用ください》

公益財団法人 産業雇用安定センター

人と企業を結ぶ出向・移籍の

送出企業

お手伝いをしています

受入企業



産業雇用
安定
センター



- 人材育成や雇用調整などで「人材の送り出し」をされる時
- 事業の再構築を検討される時
- 定年退職予定の方が他企業への再就職を希望する時 ※離職前にご相談ください

- 事業の拡大や創業、増員・欠員補充など「人材の募集」をされる時、ご要望の人材を紹介します
- 雇用関係助成金の取り扱いもあります

- 47都道府県事務所の全国ネット・ハローワークなど他の機関との併用が可能です。マンツーマンで在職中から再就職までのお手伝いをします。(ご利用は無料です)

- 離職後6カ月以内での委託訓練や、各講習等の支援も行っています。
- 経験豊富な講師が、各種セミナー(有料)も行います。
- 新規事業「高齢退職予定者キャリア人材バンク事業」と「試行在籍出向プログラム」を実施いたします。

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください



公益財団法人
産業雇用安定センター
鹿児島事務所

〒890-0053 鹿児島市中央町26-18 南日本中央ビル4階
電話 099-812-9551 FAX 099-258-9101
<http://www.sangyokoyo.or.jp/>



1428.6

ISO審査
教育・研修

ISO広場

JAB・ANAB を選べる審査代理店

地元で安心
コストも安い

南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県姶良市西餅田 3344-2
TEL: 0995-64-5727 FAX: 0995-64-5078
URL: <http://www.minami-sinsa.com> お気軽にご相談ください

情報 KISC WINTER 2018

発行者: 公益財団法人 かがしま産業支援センター
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL: 099-219-1270 (代表)
FAX: 099-219-1279
E-mail: kisc@kric.or.jp
URL: <http://www.kric.or.jp>